



エースファーム

オーナー	株式会社エース
水田面積	15.5アール（約469坪）
保証量	玄米698kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	米風土「海」
Co2回収	約1550kg

生産者



田植えは予定通りに終わり、現在は草刈りが日課となっています。稲の方もすくすくと日々成長し田植え時からは背丈が1.5倍くらいになりました。毎年の事ですがこれからの成長が楽しみです。

高橋 秀紀

4月～5月の作業内容

1. 井出さらい・あぜ塗り

水路に溜まった泥や葉っぱ等をかき出し掃除をします（井出さらい）。田んぼでは土の壁を作り、ヒビ割れやモグラ等が開けた穴から水が漏れないようにします（あぜ塗り）。



あぜ塗り

2. 育苗（いくびょう）

育苗トレーに種をまき、ある程度成長するまでビニールハウスで苗を育てます。その後、外気にさらして強い苗にしていきます。お米の出来は苗によって大きく変わりますので重要な作業です。



育苗

3. 代かき（あらしろ 荒代・うわしろ 上代）

水を張る前にトラクターを使って土を掘り起こし（荒代）、海藻肥料を撒いて土に混ぜます。その後水を張って土を細かく砕き混ぜて、土の表面を平にして苗がむらなく成育するようにします（上代）。



上代

4. 田植え・水の管理

田植えは苗を育てた場所から本来の水田に移植する形をとります。基本的に機械を利用し、手の届かないところは手植えをしていきます。その後、非常に重要な水管理を毎日天気を見ながら行ないます。



田植え